平成30年度 第1回医療安全監查委員会報告書

国立大学法人秋田大学医学部附属病院医療安全監査委員会規程第2条第1項に基づき,監査を実施しましたので,以下のとおり報告します。

1. 監査の方法

国立大学法人秋田大学医学部附属病院医療安全監査委員会規程第2条第1項に基づき,秋田大学医学部附属病院における医療安全に係る業務の状況について,以下のとおり管理者等からの説明の聴取及び資料の閲覧等の方法によって報告を求め,また,現場を巡視することによって現状を確認することにより、監査を実施した。

- 日時:平成30年9月10日(月)14:00~15:54
- ·場 所:病院大会議室(外来棟2階)
- ·委員長:佐藤 家隆(秋田県医師会副会長)
- · 委 員:廣嶋 清則(弁護士法人廣嶋法律事務所弁護士)
- ・委 員: 石塚 真人 (秋田テレビ株式会社代表取締役社長)
- · 委 員:近藤 克幸(国立大学法人秋田大学理事(総務·人事·情報·病院経営担当)·総括副学長)

2. 監査の内容及び結果

- (1) 高難度新規医療技術及び未承認新規医薬品等を用いた医療について 以下の項目について,説明があった。
 - ・平成29年度高難度新規医療技術の実施状況
 - ・平成29年度未承認新規医薬品等を用いた医療の実施状況

(2) 医療安全管理部の業務について

- ①平成29年度活動実績報告 以下の項目について,説明があった。
- ・安全対策実施状況について
- ・死亡報告について
- ・インシデントの発生状況について
- ・医療安全研修会の実施状況について
- ②平成30年度活動計画について 以下の項目について,説明があった。
- ・平成30年度医療安全管理部の活動計画
- ・平成30年度医療安全管理部ワーキング活動計画
- 平成30年度医療安全研修会年間計画

③院内視察

中央手術部(薬品・麻酔器材管理室, 既滅菌器材室1, 手術室)を視察し, 麻薬, 医療材料等の管理状況等について確認した。

3. 総括

秋田大学医学部附属病院の医療安全に係る業務について監査を実施したが、概ね適正な管理がなされていたと認める。

平成30年11月16日

国立大学法人秋田大学医学部附属病院医療安全監査委員会 委員長 佐 藤 家 隆